

面替小谷ヶ沢 遺跡発掘

総務福祉文教

クラインガルデン建設予定地発掘調査の内容は。また、出土品はエコールみよたで展示できないか。

A 4月3日から開始し、6月中を予定している。縄文時代の住居跡が十数戸、平安時代の住居跡が4件、それ以外に穴等が発見されており、土器等が出土している。6月いっぱい調査は終了し、これからは補正予算で計上した測量、埋戻し等を予定している。
面替区民には先立ってご覧いただいた。出土品は「速報展」という形で調査終了後エコールのロビー等で展示する予定である。



面替小谷ヶ沢遺跡

マイクロナ運転委託料が計上されているが、古いマイクロナバスは、今後どのように処分するのか。

A インターネット公売による処分の方向で進行中で車検が8月までなので、それまでに準備を整え対応する予定である。

町の古いマイクロナバスは、観光協会が買いたいとの意向があったがその後はどうなったのか。

A 話は受けているが結論は出していない。またバスだけのためのインターネット公売を行なうのではなく、財産管理も鑑み、方向付けをしている。

軽井沢高等学校70周年記念事業補助金が10万円だが、他の高校との違いは。

A こういう場合はいくらという規定はなく、要請があった場合と、その都度理事者の判断を仰ぐ形で対応している。平成23年度には野沢南高校創立100周年で10万円、平成17年度に小諸高校創立100周年に70万円、平成16年度に小諸商業高校創立100周年で50万円を支出している。

軽井沢高校は、平成5年度に50周年で70万円、平成15年度に60周年で10万円、今回は70周年なので前回と同様の10万円とした。

来年度以降、80周年、90周年については支出しない。原則として50周年100周年といった節目に支出する方針である。

簡易水道 統合へ

小沼簡易水道事業と御代田簡易水道事業の、
統合計画の進捗状況は

A 平成23年度より水道委員会を開き、一つにまとめる方向で話し合いをしてきた。対象となる区で、住民説明会を昨年11月から8回開いたが反対意見は無かった。7月4日に水道委員会を開催し、町長へ答申する予定である。

その後、国の認可を簡易水道事業から上水道事業として取り直し、平成26年4月1日に施行できるよう、県と調整しているところである。

町条例の改正等は、12月議会か平成26年3月議会に提出する予定である。合併後の名称は、水道委員会で検討し、町長の判断で決定する予定である。

御代田町の松食い虫被害の進み具合と、対策状況は

A 被害は千メートル林道で、踏みとどまっている。

6月17日か18日に、国有林のみ農薬の空中散布を行うとの知らせがあった。空中散布は、民家などがある所では難しいので、伐採して処分するしか方法が無い。

庭木などは、個人で消毒などの対応をしてもらう。消毒液は、主に冬場に販売されているようである。

地域発元気づくり支援金（婚活活動）に180万7千円の補助金がついたが、今後補助金が付かない場合でも、婚活活動は継続していくのが。

A 今回が初めての試みである。来年以降については、今年の実施結果を見て検討する。



塩野配水池

電算委託料のシステム改修費は、国の進める
マイナンバー制度に関わるものか

A 戸籍副本データ管理システムというものであり、マイナンバー制度とは一切関係ない。

平成23年の東日本大震災により、戸籍正本が4市町で津波のため滅失し、法務局の副本データで再生された。

このような事故対応に関するシステム改修である。現在は年3回、法務局佐久支局に磁気媒体で提出しているが、システム稼働後は毎日L・G・W・A・N回線で法務省に戸籍データを送信するので、戸籍副本も最新の状態で保管されることになる。

町民建設経済